Neumann、新たなスーパーカーディオイド・カプセルを搭載した「KK 15」と楽器用セット「MCM 115」を追加、MCM システムを拡充

ハウリング抑制性能を向上させながら、信頼のサウンドクオリティを維持

2026 年 11 月 17 日
ゼンハイザージャパン株式会社



ゼンハイザージャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一、以下「当社」）は、高い評価を得ている Neumann のミニチュアクリップマイクシステム（以下、「MCM」）の汎用性をさらに拡大する、新たなスーパーカーディオイド・カプセルを搭載した「KK 15」と、「KK 15」を含む各楽器用のマイクセット「MCM 115 Set」を、2026 年 11 月 18 日（水）に発売します。価格はいずれもオープンです。

高い性能が求められるライブサウンドの現場向けに設計されたこれらの新製品は、ハウリング抑制性能と音源分離性能を向上させながら、世界中のプロミュージシャンや音響エンジニアから高く評価されてきた「MCM」の一貫性に優れたサウンドクオリティを維持しています。

「KK 15」は、既存のカーディオイド（単一指向性）カプセル「KK 14」およびオムニ（無指向性）カプセル「KK 13」に続く、MCM システムの新たなスーパーカーディオイド（超単一指向性）カプセルです。「KK 15」は、鋭い指向特性により、優れた音源分離性能と、よりダイレクトなサウンドを実現します。大音量のステージや複数の音源が密集する環境、ハウリングが発生するまでのゲインを最大限に確保する必要がある場面に特に適しています。



Neumann の高度な多層構造カプセル設計を採用した「KK 15」は、従来のエレクトレット型カプセルが抱えていた制約を克服しています。これにより、卓越した明瞭度、製品個体間の優れた一貫性、そして既存の MCM システムとシームレスに組み合わせることができる自然な音質特性を実現しています。

大音量のステージにおける近接収音の新たな基準を確立

本製品は、「KK 13」および「KK 14」と同様に、チタン製ハウジングを採用し、ツアーなどの過酷な現場環境にも対応する堅牢な構造を備えています。また、3 つのカプセルはいずれも、Neumann のマイクならではの、精密かつバランスの取れた周波数特性を備えています。これにより、音響エンジニアは同じステージ環境で異なる指向特性のカプセルを容易に組み合わせながら、全体として統一感のあるサウンドを維持できます。



新たにラインナップに加わる楽器用マイクセット「MCM 115 Set」

Neumann は、特定の楽器ごとの用途に合わせて導入しやすいよう、新開発のカプセル「KK 15」を採用した楽器用セット「MCM 115 Set」をラインナップに追加します。各セットには、「KK 15」カプセル、グースネック、ケーブル、「MCM 100」出力ステージ、各楽器専用の取り付けクリップ、キャリングケースが含まれており、有線接続での使用に必要なコンポーネントがすべて揃っています。

「KK 15」を搭載した楽器用マイクセットのラインナップは、以下の 5 種類です。

・「MCM 115 Set High Strings」（高音域の弦楽器用）
・「MCM 115 Set Bass」（コントラバス用）
・「MCM 115 Set Brass/Sax/Uni」（金管楽器／サックス／汎用）
・「MCM 115 Set Drums」（ドラム用）
・「MCM 115 Set Guitar」（ギター用）

これらのセットは、スーパーカーディオイドの鋭い指向特性と、ハウリングが発生するまでに確保できるゲインの向上が特に求められる用途に最適化されています。



多様な用途に対応する真のモジュール式クリップマイクプラットフォーム

「KK 15」の追加により、MCM システムは交換可能な 3 種類のカプセルを備え、レコーディングやライブサウンドの幅広い用途に合わせて、マイクの指向特性を最適化できるようになりました。今回の製品ラインナップの拡充により、Neumann はプロフェッショナル向け楽器収音の分野における地位をさらに強化し、単一のモジュール式プラットフォームを通じて、妥協のないサウンドクオリティ、柔軟性、信頼性を提供します。

また、MCM システムはワイヤレスソリューションとのシームレスな連携にも対応しており、改良された 3 ピン LEMO コネクター搭載の「AC 32」ケーブルを介して、ゼンハイザーの「Spectera」エコシステムにも接続できます。

＜「KK 15」「MCM 115 Set」製品特長＞

■スーパーカーディオイド・カプセル「KK 15」

・均一なスーパーカーディオイド（超単一指向性）の指向特性
・ハウリング抑制性能と音源分離性能の向上
・単一指向性カプセル「KK 14」と比較して、よりダイレクトな収音を実現
・高度な多層構造カプセル設計を採用
・製品個体間で優れたサウンドの一貫性を実現
・プロフェッショナル向けライブ現場に対応する堅牢な構造

▼「KK 15」製品ページは**こちら**

■楽器用マイクセット「MCM 115 Set」

・有線接続での使用に必要なコンポーネントをすべて備えた楽器用マイクセット
・バイオリン・ビオラなどの高音域の弦楽器、コントラバス、金管楽器・サックス、ドラム、ギター向けのセットをラインナップ
・「KK 15」と各楽器専用の取り付けクリップを同梱
・MCM システム全体で一貫したサウンド特性を実現

▼「MCM 115 Set」製品ページは**こちら**

Neumann について

「Neumann.Berlin」の名で知られる Georg Neumann GmbH は、スタジオグレードのオーディオ機器に特化した世界的なトップメーカーであり、U 47、 M 49、U 67、U 87 をはじめとするレコーディング用マイクロフォンの伝説的名機の生みの親としても知られています。1928 年の創業以来、Neumann.Berlin は数々の技術的イノベーションを起こし、いくつもの国際的な賞を授与されてきました。専門は電気音響変換機の開発ですが、2010 年よりテレビやラジオ放送、レコーディング、オーディオ制作といった市場向けのスタジオモニター製品開発も手掛けています。Neumann 初のスタジオヘッドホンは 2019 年初頭にリリースされ、2022 年以降はライブオーディオ用の、リファレンスクラスのソリューションに力を入れています。Georg Neumann GmbH は 1991 年より Sennheiser グループの傘下に入り、製品は現在、Sennheiser が世界中で展開する拠点ネットワークのほか、長期的な関係を構築してきた販売代理店を通じて各国で販売されています。
https://www.neumann.com/ja-jp

<本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>

ゼンハイザージャパン PR 事務局 （ブレインズ・カンパニー内）
中村・中島・田村・稲垣
TEL：03-4580-9156 / MAIL：sennheiser@pjbc.co.jp